

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●菊花賞でサトノダイヤモンドがG I 初制覇を果たす

10月23日(日)の菊花賞(G I)ではサトノダイヤモンド(牡3歳/栗東・池江泰寿厩舎)が優勝しました。本年の牡馬クラシックは、皐月賞がディーマジェスティ、日本ダービーがマカヒキ、菊花賞がサトノダイヤモンドと、すべてディープインパクト産駒が1着。同一種牡馬の産駒3頭が三冠を分け合ったのは史上初となります。またディープインパクト産駒は桜花賞、オークス、秋華賞、NHKマイルカップ、阪神ジュベナイルフィリーズ、朝日杯フューチュリティSも制しており、世代限定G I完全制覇を達成。これも史上初のこととなります。

●松元茂樹調教師がJ R A通算500勝を達成

10月22日(土)の3回新潟3日・第1レースではグッドスカイが1着となり、同馬を管理する松元茂樹調教師(栗東)は、史上132人目、現役では26人目となるJ R A通算500勝(5375戦目)を達成しました。

●藤田菜七子騎手が国際女性騎手招待競走に出場

11月13日(日)、アラブ首長国連邦のアブダビで開催される「ファティマ・ビント・ムバラク妃殿下主催レディーズワールドチャンピオンシップ」第15戦ファイナルに、藤田菜七子騎手(美浦・根本康広厩舎)がJ R A代表として参加することになりました。

●ダンスパートナー、リンドシェーパーが死亡

10月14日(金)、ダンスパートナー(牝24歳)が蹄葉炎のため死亡しました。同馬は1995年優駿牝馬(オークス/G I)、1996年エリザベス女王杯(G I)を制するなどJ R A通算22戦4勝・海外3戦0勝の成績を残して引退。繁殖牝馬として中山記念(G II)勝ち馬フェダリストなどを出し、繁殖引退後は北海道千歳市の社台ファームで余生を過ごしていました。同じく10月14日(金)、リンドシェーパー(牡28歳)が老衰のため死亡しました。同馬は1990年朝日杯3歳S(G I)を制するなどJ R A通算6戦4勝の成績を残して引退。種牡馬としては報知杯4歳牝馬特別(G II)勝ち馬サイコーキララ、毎日放送賞スワンS(G II)勝ち馬ギャラントアローなどを出し、種牡馬からも引退後は北海道幕別町の十勝軽種馬農業協同組合種馬所で余生を送っていました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●J B Cにコパノリッキー、ダノンレジェンド、ホワイトフーガ

J B Cクラシック(Jpn I、11月3日、川崎、2100^米)は、3連覇を狙うコパノリッキーにアウオーディーが初挑戦、ホッコータルマエ、ノンコノユメ、サウンドトゥルー、クリソライトのG I・Jpn Iタイトルホルダーがそれに続きます。

J B Cスプリント(Jpn I、11月3日、川崎、1400^米)は、ダノンレジェンド、ベストウオーリア、ドリームバレンチノ、ソルテ(大井)、コーリンベリー、レーザーバレットの順に有力視されます。

J B Cレディスクラシック(Jpn I、11月3日、川崎、1600^米)は、昨年の覇者ホワイトフーガが中心、以下トロワボヌール、タマノブリュネット、アムールプリエ、タイニーダンサーまでが争覇圏内と考えられ、レッツゴードンキは初ダートの克服が課題です。

●エピカリスらが参戦、11月1日の北海道2歳優駿(門別)

北海道2歳優駿(Jpn III、門別、1800^米)は、2戦2勝のエピカリスに地元の大將格ストーンリバー(北海道)が挑むという図式になり、他のJ R A勢はビービーガウディ、トミケンカリム、ララベスラーナという序列となりそうです。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●ウィンクスが圧勝でコックスプレート連覇を達成

オーストラリア春の中距離王者を決めるG 1コックスプレート(芝2040^米、1着賞金180万豪^{ドル}＝約1億4300万円)が10月22日にヴィクトリア州のムーニーヴァレー競馬場で行われ、単勝1.8倍の1番人気に支持されたウィンクス(牝5歳、父ストリートクライ)が中団追走から3～4コーナーにかけて外を回ってポジションを押し上げると、直線で他馬を楽々と突き放して、最後はG 1ターンプルSを含む重賞3連勝で臨んでいたハートネルに8馬身もの差をつける圧勝。1979年のダルシファイと2000年のサンラインが持っていた7馬身差というこれまでの最大着差記録を更新するとともに、牝馬としては1942、44年のトランクウィルスター、45、46年のフライト、99、2000年のサンラインに続いて史上4頭目となる2度目のコックスプレート制覇という偉業を成し遂げました。勝利騎手のH. ボウマン、調教師のC. ウォラーもともにこのレース連覇で2勝目です。勝ったウィンクスはこれで昨年5月のG 3サンシャインコーストギニーから13連勝。G 1は9勝目となりました。